

報道関係者各位
(参考資料)

2019年7月31日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、保存容量の上限なし、データ転送料無料のクラウドストレージサービスを 東西リージョンで提供

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、大容量データの長期保管に最適なクラウドサービス「IIJ オブジェクトストレージサービス(※1)」を機能拡張し、現在提供している西日本リージョンに加え、2019年7月31日より東日本リージョンにおいて提供開始いたします。

本サービスは、堅牢性の高いストレージと REST API(※2) (Amazon S3 互換)のインタフェースを持つオブジェクトストレージ(※3)です。保存容量の上限がなく、コンテンツの大容量バックアップやアーカイブ等を REST API を使って簡易に実現できるほか、Web 上のコントロールパネルでアップロード・ダウンロードの操作を行うことも可能です。データ保存量に対して従量課金するシンプルな料金体系で、アップロード・ダウンロード時のデータ転送料は発生しません。

今般、両リージョンからサービスを提供することで、DR(ディザスタリカバリ)対策として東西間で冗長化を図ることや、重要なデータを別リージョンに遠隔地保管することが可能になります。

※1 従来の「IIJ GIO ストレージ&アナリシスサービス」から2019年1月に名称変更しました。

※2 REST API (RESTful API) : Web サービスを外部から利用するための呼び出し規約(API)の一つです。HTTP 通信プロトコルでやり取りするため、インターネットとの親和性が高く、様々なアプリケーションやサービスとの連携を容易にします。

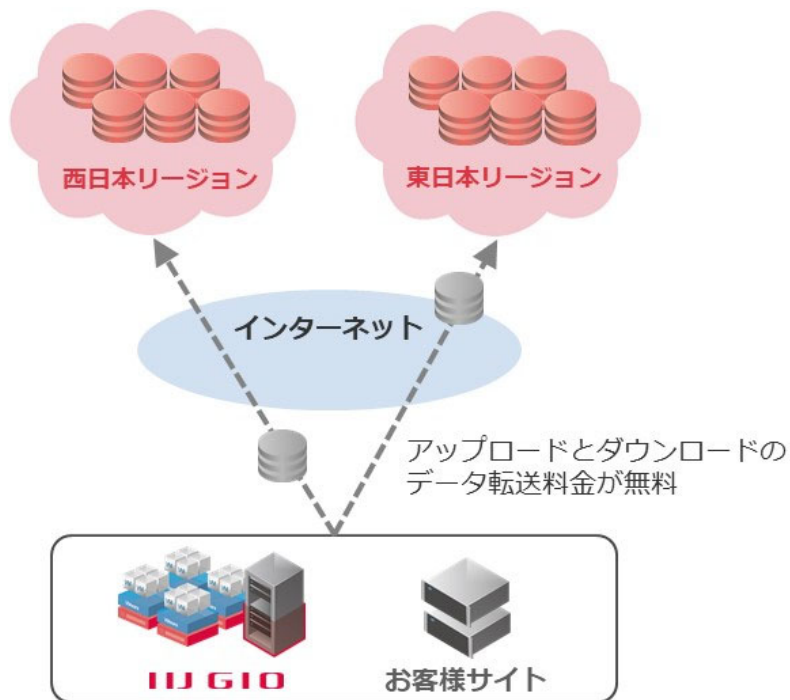
※3 オブジェクトストレージ: 多様なデータをオブジェクトという単位で管理し、アクセスするストレージ(記録装置)です。

・ 本サービスの主な仕様

提供リージョン	東日本リージョン(新)、西日本リージョン
月額費用	7円/1GB
保存容量の制限	無制限
インタフェース	REST API

・ サービス提供開始日 2019年7月31日

・ サービス提供図



※ インターネットと直接接続できないシステムの場合は、IIJ のバックボーン上にお客様の専用のプライベートネットワークを構築する「IIJ プライベートバックボーンサービス」を経由することで閉域接続が可能です。現在、西日本リージョン経由の開域ネットワークを提供していますが、今後東日本リージョンにおいても対応する予定です。

➤ サービスの詳細は以下サイトをご覧ください。

<https://www.ij.ad.jp/biz/storage/>

IIJ では今後とも、お客様のニーズや課題にお応えすべくサービスの機能強化を行ってまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 荒井、増田

TEL : 03-5205-6310 FAX : 03-5205-6377

E-mail : press@ij.ad.jp

URL: <https://www.ij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。